

小学校 5年 音楽科

考える
感じる

話す・聞く

育成したい
国語力

要旨や主題を明らかにするため、疑問点を明確にしなが、効果的に尋ねる。話したり、聞いたりすることで話題を深め、伝え合うことよさを感取る。感動を伝えるため、場や聞き手に応じ、工夫して効果的に話す。

題材名

「音楽でえがこう ~雨の音楽をつくろう~」

題材の目標



題材の流れ

- ・音づくりに関心を持ち、友達と協力して音楽をつくろうとする。
- ・4つのパートの音の重なりやリズムのおもしろさを生かして音楽をつくり、演奏の仕方を工夫することができる。
- ・音の重なりや響き、リズムを生かして、作品をつくり、演奏することができる。
- ・自分達のつくった音楽に生かす視点で、他の作品や鑑賞曲を聴くことができる。

第1次(2時間)

- ・4つのパートを手拍子で打ち、4つの要素(「ドローン」「短いパターン」「自由なふし」「合いの手(飾る音型)」)を確認する。
- ・「雨」をテーマに表現したい内容を決め、4つの要素を取り入れながら演奏する。

第2次(2時間)(本時1/2時)

- ・チームで中間発表を行い、アドバイスを交流し、作品の表現の仕方を工夫する。(本時)
- ・自分達のつくった作品と同じ要素を聴き取りながら『雨の樹』を鑑賞し、自らの表現に生かす。

第3次(1時間)

- ・つくった作品を発表し合い、感じたことや思ったことを交流する。

国語力育成の視点

音楽は、音そのもので状況や気持ちを伝えます。しかし、感じたことを言葉で表現することによって、児童は自分の感受したことを確かめたり深めたり広げたりすることができます。演奏を聴き合い交流する場面や鑑賞する場面を設定し、言葉による感想・意見交流の機会をつくります。そこで学んだことを生かせるように工夫することによって、音楽的感受性を高め、国語力を育成することを目指します。その際、学級全体において、よりよい表現を目指そうとする学習意欲や、他者からのアドバイスを素直に受け入れようとする態度を育成することが大切です。

本時の目標

- ・4つのパートの音の重なりやリズムのおもしろさを生かして音楽をつくり、演奏の仕方を工夫することができる。【音楽的な感受や表現の工夫】

本時の流れ

導入

- ・旋律やリズムの特徴を生かし、楽曲に合った表現を楽しみながら歌う。
- ・4つのパートを手拍子で打ち、4つの要素(「ドローン」「短いパターン」「自由なふし」「合いの手(飾る音型)」)を確認する。

展開1

チームごとの中間発表

- ・2グループずつのチームをつくり、作品を演奏する。
- ・チームで演奏の意図を理解するための質問やアドバイスを交えながら話し合う。

展開2

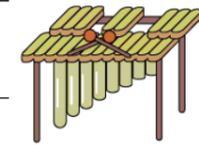
話し合いと練習

- ・中間発表でのアドバイスから学んだことをグループで話し合う。
- ・グループの作品の演奏を工夫する。

まとめ

振り返り

- ・それぞれの児童が気付いたことや工夫することを記録し、次時の演奏に生かせるようにする。



グループ作品の例

(私たちは、雨がいろいろなところに降っている様子を表現したいと思いました。)
 僕たちは、雨雲!
 雲に乗っているんなところに雨をふらせるよ!
 森の中で、きつつきやふくろうが小雨に負けなように鳴いています。(森に降る雨の演奏)

短い物語を言葉でつくってから、音による表現を考えると、具体的なイメージがはっきりしたり、ひろがったりします。

視点① 感じる力

話し合いを通して、自分の感じたことを他のグループの児童に伝えるときも、他の児童の感じたことを理解することができるようにします。他の児童の意見が刺激となり、今まで気付かなかったことを感じられるようにすることが大切です。

視点②

考える力・感じる力

演奏を聴く児童は、演奏者の意図を明らかにするために、すすんで尋ねるとともに、感想を述べます。相手の立場に立って共感しながら聴く姿勢が必要です。



チームでの話し合いの例

- C1: 森に降る雨の場面でトライアングルを細かく鳴らしていたので小さな細かい雨の様子がよくわかりました。
- C2: 木琴は何を表していたのですか。
- A1: きつつきが穴を開けている音です。
- C2: 雨の音ではないのですか。
- A2: 雨の音は、森の場面では鉄琴・ピラフォン・トライアングルで表現しました。
- C3: それならもう少し高い音の方がついている音に似ていると思うけど。
- C4: 木琴よりもウッドブロックの方がいいかも。
- A1: ありがとうございます。試してみます。
- * A: 演奏者 C: 聴き手

視点③

考える力

チームでの話し合いから気付いたことをグループで出し合い、自分達の表現したいことを相手によりよく伝えるための工夫を考えます。

